

男女共同参画情報局

お知らせ 大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館オープン

男女共同参画と子育て支援を一体的に推進する「大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館（クレオ大阪子育て館）」が平成27年4月1日にリニューアルオープンしました。男女共同参画センター北部館（クレオ大阪北）が、北区天神橋6丁目4番20号へ移転、「子育ていろいろ相談センター」と機能統合したものです。

これまでクレオ大阪北で実施していたセミナー、講座、男性の悩み相談、子育ていろいろ相談センターで実施していた子育てに関する相談、情報提供や保育室の一般開放については変わらずご利用いただけます。

なお、子育て活動支援館では貸室事業は行いませんが、同ビル内住まい情報センターではホール(3階)や研修室(5階)の貸室事業を行っています。

(子育て活動支援館の住所・電話等は裏表紙をご覧ください)

主な事業

<p>●相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て相談 女性の悩み相談 男性の悩み相談 	<p>●講座・イベントなどの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する講座 子育てを支援する講座 イベント事業 	<p>●大阪市ファミリー・サポート・センター事業の推進</p> <p>●子育て支援ボランティアの育成</p>
<p>●情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報・図書コーナーでの図書、DVDなどの貸出 「クレオ大阪子育て館情報誌」の発行 ホームページ「クレオ大阪」「おおさか子育てネット」の運営 	<p>●地域の子育て活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域での男女共同参画や子育てを推進する団体・サークルとの連携 絵本、遊具等貸出サービス「いろいろレンタ」の実施 	

ニュース 子育てしやすい社会へ数値目標を設定

政府は閣議で、2020年までの少子化対策の指針を決定しました。配偶者の出産直後に男性の休暇取得率を80%とするなどの数値目標を掲げています。

働き方では、長時間労働は是正し、男性の育児休業の取得率を13%（2013年度2.03%）、6歳未満の子どもを持つ男性が育児や家事をする時間を1日当たり2時間30分（2011年は67分）と目標を設定しました。

女性の活躍促進には、男性の子育て参加、長時間労働の解消が重要です。目標を達成するための具体的な取組みが期待されています。

	現状	2020年
配偶者が出産した直後の男性の休暇取得率	—	80%
男性の育児休業取得率	2.03% (2013年度)	13%
男性の育児・家事時間 (1日当たり)	67分 (2011年)	2時間 30分
女性が第1子出産後に仕事を続ける割合	38% (2010年)	55%

ニュース 6月23日～29日は男女共同参画週間です。

「男女共同参画週間」の期間中、男女共同参画の推進についての理解を深めていただくため、内閣府をはじめとする男女共同参画関係省庁の主唱により全国で啓発に向けた取組みが行われています。

平成27年度のキャッチフレーズ

内閣府が身近な女性の活躍を地域ぐるみで応援するキャッチフレーズを募集したところ、応募総数2,331点の中から2作品が選ばれました。

最優秀作品 「地域力 × 女性力 = 無限大の未来」

優秀作品 「未来へと 女性が伸ばす 地域力」

大阪市の主な催し

◇街頭啓発キャンペーン

大阪市では、今年度も大阪市地域女性団体協議会と協働し、男女共同参画について理解を深める街頭啓発キャンペーンを実施します。

日時：6月24日(水) 11:00～12:00

場所：大阪市役所正面玄関周辺(予定)



クレオ大阪の主な催し

◇クレオ中央☆わいわいサタデー 6月27日(土) 10:00～16:00

パパだいスキップ!～絵本読み聞かせライブ2015～(詳しくはp.13)

最新シングル事情から見る社会(詳しくはp.12)

◇ママのためのライフプランセミナー(詳しくはp.13)

◇子育て安心塾①～整理整頓で快適生活～(詳しくはp.13)

◇働くあなたのストレスマネジメント～心の疲れをためないために～(詳しくはp.14)

◇各館でブックフェア、関連展示など



ニュース 女性の活躍推進に取り組む企業を選定～なでしこ銘柄～

経済産業省は東京証券取引所と共同で、女性活躍推進に取り組みながら業績の向上を実現している上場企業を「なでしこ銘柄」として選定しました。平成24年度には17社、25年度には26社が選定されており、3回目となる今回は女性登用や育児・介護と仕事の両立支援の広がりを受け、40社が選定されました。関西に本社がある企業としては、大和ハウス工業株式会社、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大阪ガス株式会社などが選定されています。

ニュース 「勇気ある国際的な女性賞」初の日本人受賞

「勇気ある国際的な女性賞」はアメリカ国務省が平成19年から毎年、人道支援や女性の地位向上などに取り組む女性に贈っているものです。今年、シリア人の人権活動家、エボラ出血熱と闘うギニア人の看護師らとともに、日本人として初めて「マタニティ・ハラスメント対策ネットワーク」(マタハラNet)の代表の小酒部さやかさんが受賞しました。マタハラNetとは、女性が妊娠や出産をきっかけに、職場で嫌がらせをされたり、解雇や降格などの不当な扱いを受けるマタニティ・ハラスメントの被害者の支援活動に取り組んでいる団体です。

マタニティ・ハラスメントの問題は出産する女性への無理解やサポート体制の不備ではありません。サポート側の社員や親の介護に悩む男性なども含め、誰もが働きやすい環境や長時間労働の解消に向けて取組みを進めていくことが必要です。